施工マニュアル

施工前に必ず施工マニュアル(下記)をお読みになってから行ってください。

1. 圧水

予めホイール表面の砂・埃を圧水にて流してください。

- ※ホイール表面が熱をもっている状態での洗浄・コート作業はできません。
- ※必ずたっぷりの水を使用し、ホイール表面を良く冷ましてください。

2. 洗浄

カーシャンプーを使用し、スポンジなどで隅々まで洗浄作業を行ってください。

- ※ブレーキダスト等が固着している場合は別途除去作業を行ってください。(カルトレ推奨)
- ※液剤が乾かないうちにたっぷりの水で洗い流してください。

3. 乾燥

エアブローを使用してホイール面の水分を丁寧に拭き取り、完全に乾燥させてください。

- ※ホイールナットやセンターキャップ周辺は洗剤分・水分が残りにやすいため、注意して作業を行ってください。水分の残りはコート剤の定着を妨げます。

4. 脱脂

水分除去後、クロスなどに脱脂剤をたっぷり取り出し、ホイール全体を拭き上げてください。

- ※使用后、ホイール表面に曇りが発生した場合はまだ油分が残っている恐れがありますので、再度脱脂作業を行い拭き上げ後すぐに乾いたクロスで仕上げ拭きを行うことで解消されます。

5. 塗布

表面に水分がないことを確認し、4分割した白背板スポンジに適量を取り出しムラなく丁寧に塗り広げてください。

- ※水分の混入には十分に注意して作業を行ってください。
- ※スポンジの滑りが悪くなってきたら本液を足してください。

6. 仕上げ

塗布作業直後、付属のネルクロスで塗り込むように仕上げ拭きをしてください。

- ※乾燥時間目安: 約 60 分
- ※乾燥時間は気温・湿度の変動により異なることがあります。
- ※5と6を繰り返し、1本づつ作業してください。

白背板スポンジを均等に4分割していただき、各タイヤ毎にご利用ください。

白背板スポンジに瓶の口を当て右図を参考に(ホイールの形状・サイズにより)上下に振るように取り出してください。

エアバルブを起点に内側から塗り進めます。 リム部をタイヤに触れないように塗り進めます。 最後にディスク全体に丁寧に塗り広げます。

※タイヤゴム部に液剤が付着した場合は、ウエス等で水拭きしてください。

- ※メッキホイール(アルマイト仕上げ・ヘアラインの無いポリッシュ仕上げ等のホイール)への施工は、ムラが発生する可能性がありますので使用はお控えください。
- ※マットブラックのホイールへの施工は、若干風合いが変わってまいりますので、仕様には注意してください。
- ※炎天下での使用はお控えください。直射日光等で温度が上昇しているときは使用をお控えください。